

Cisco Secure Endpoint Windows Connector Installerの終了コードの確認

内容

[はじめに](#)

[Windowsインストーラの終了コード](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Secure Endpoint Windowsコネクタの終了コードについて説明します。

Windowsインストーラの終了コード

コマンドラインスイッチを使用してWindowsコネクタをインストールする管理者は、終了コードを認識する必要があります。これらは%TEMP%フォルダのimmpo_install.logにあります。

コード	説明
0	成功。
39	ディスク領域が不足しています
1053	アップグレードまたはアンインストール中に、開始または制御の要求にコネクタが応答しませんでした。
1323	指定されたアンインストールパスワードが正しくありません。
1603	コネクタを削除するためのアンインストーラが見つかりません。
1605	Secure Clientのアンインストーラが見つかりません。
1618	別のインストールが既に進行中です。
1633	サポートされていないプラットフォーム（たとえば、64ビットに32ビットをインストールしたり、その逆を行う）。
1638	このバージョンまたはそれ以降のバージョンの製品は既に存在します。
1801	インストールパスが無効です。
3010	成功。インストールを完了するには再起動が必要です
3017	ドライバエラーが発生したため、アップグレードに失敗しました。このコンピューターは現在保護されていません。保護を再開するには、コンピューターを再起動する必要があります。

コード	説明
16002	コンピュータの再起動が保留中です。インストールする前に完了する必要があります。
16003	サポートされていないオペレーティングシステム(XP SP2、Win2000)。
16004	ユーザーのアクセス許可が無効です (管理者として実行されていません)。
16005	アップグレードまたはアンインストール中にコネクタを停止できませんでした
16006	OS固有の機能(拡張書き込みフィルター(EWF)またはファイルベース書き込みフィルター(FBWF))は現在は有効になっており、Windowsコネクタと干渉します。機能を無効にして、再試行してください。
16008	保留中の再起動がコンピュータで既に必要なため、コネクタのアップグレードがブロックされました。
16007	コネクタのインストールを完了するには再起動が必要ですが、ポリシーで[再起動をブロック]オプションが構成されています。
16008	コネクタのアップグレードでは、インストール前に再起動が必要です。
16009	Windows 7およびWindows Server 2008 R2パッチのSHA-2コード署名サポートがありません(KB3033929)。
16010	ドライバエラーが発生したため、アップグレードに失敗しました。コネクタは正常に再起動し、このコンピュータは現在保護されています。
16014	エンドポイントの分離がアクティブです。 インストーラを続行する前に、コネクタを分離する必要があります。
16016	ドライバエラーが発生したため、アップグレードに失敗しました。コンピュータを再起動して、アップグレードを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。
16017	デバイスフロー関連ドライバは、アップグレード後に再起動が必要です。
16019	Azureコード署名 に必要な Windowsサポートの サポート がありません

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。